

## 2004Bトライアルユース課題の募集について

放射光利用研究促進機構  
財団法人高輝度光科学研究センター

産業界等が抱える研究開発分野、応用開発分野等の問題のうち、SPring-8の高輝度放射光を利用することにより技術的ブレイクスルーが期待されるものを対象に、産学官の放射光利用トライアルユースの実施を行い地域産業活性化のためのイノベーション、新産業の創出を支援します。当財団では2003Bからトライアルユース課題を重点産業利用領域に指定しています。下記の要領でご応募ください。

### 1. 利用期間

平成16年9月23日～平成17年2月中旬の予定

### 2. 対象ビームラインとシフト数

BL19B2 産業利用ビームライン 80シフト程度  
その他、BL01B1およびBL46XUで若干シフトを提供する予定です。

### 3. トライアルユースの重点領域（年度ごとに指定）

平成16年度は薄膜微量のXAFSと薄膜の構造解析

### 4. 応募方法

利用研究課題申請書に記入し、原本1部と副本（原本の縮小両面コピー）15部を利用業務部へ送付してください。利用研究課題申請書記入の際、1頁目の特記事項のトライアルユース（TU）応募のチェック欄にチェックしてください。なお、トライアルユース課題が不採択になった場合は一般課題として審査しますので、一般課題への二重申請は不要です。

### 5. 応募締切

平成16年6月9日（水）午前10時 利用業務部必着  
（国内からの応募は6月7日（月）の消印有効、外国からの応募は5月30日消印有効とします）  
申請書の受理通知は6月23日（水）までに電子メールで行います。

### 6. トライアルユースについて

#### (1) 支援

計画の立案から実施、まとめに至る相談、技術支援、試料作製から実験装置の費用、旅費など、広範な支援を実施します。

#### (2) 審査

提案された課題は、課題選定委員会の委嘱を受けたトライアルユース課題選定委員会で審査されます。

#### (3) 報告書

一般課題利用報告書（SPring-8 User Experiment Report）に加えて、別途トライアルユース課題実施報告書の提出を求めます。

### 7. 技術的問い合わせ先

利用研究促進部門Ⅰ

古宮 聡（komiya@spring8.or.jp）

または 梅咲則正（umesaki@spring8.or.jp）

### 8. 申請書の送付および問い合わせ先

〒679-5198 兵庫県佐用郡三日月町光都1-1-1

（財）高輝度光科学研究センター 利用業務部

平野志津 / 平野有紀

TEL：0791-58-0961 FAX：0791-58-0965

e-mail：sp8jasri@spring8.or.jp

### 9. BL19B2のトライアルユース留保ビームタイムについて

BL19B2では40シフト程度を2004B期の後半に留保します。トライアルユース留保ビームタイムの課題募集は平成16年8月以降に行う予定です。